

鹿沼市にある大野医院で助産師として、  
地域の妊産婦の方々の支援に携わっています。



当院も少子化により、  
現在は 10~20 件/月  
お産のお手伝いとなっています。  
私を含めて 6 名の常勤・非常勤の  
助産師と数名の夜勤専従の助産師  
で頑張っています。

後輩は育てていかなければ引退できないという  
思いで、現在 2~3 校の助産学生をお預かりして、  
分娩介助実習を 10 数年行ってきました。

大変なこともあります、「学生に指導するため  
には自分たちの知識や技術がしっかりとしていな  
ければならない」といういい刺激をもらいながら、  
学生と一緒に学んでいます。



### ♡つぶやき♡



妊娠中の外来、分娩・産褥入院、  
産後の健診に加えて産後ケアが始まり、  
お母様方の日々の悩みや問題点も  
経時的にうかがえる機会も増えました。  
いままでの保健指導や育児支援を  
考え直さなければ、お母様方の問題は  
解決しないのだろうと感じています。  
出産・子育て世代が自分の子どもの  
世代になり、ますます「(親を)育てる」  
という思いで動いています。

つながる、つながる、仲間たち。つながれ、つながれ、助産師たち。  
今回は、助産師 室井りかさん です。

